

募 集 要 項

裸麦は大麦のひとつで、愛媛県は34年連続で生産量日本一であり県内の主力農作物です。皮が外れやすいため加工適性に優れており、その多くは麦めし、焼酎、麦味噌に用いられています。特に麦味噌は瀬戸内・北部九州地域独自のものであり、裸麦は地域が育む伝統的食文化を下支えしています。また、裸麦に多く含まれる水溶性食物繊維であるβ-グルカンやその他の機能性成分には整腸作用や生活習慣病、認知症などの予防効果が認められていることから、健康食品や病院食、介護食としての利用が期待されています。この度、健康もち性裸麦の新品種開発と普及、機能性を活かした用途の拡大、地域食文化の発展に貢献できる人材の育成を目的に愛媛大学大学院農学研究科附属ハダカムギ開発研究センター（Center for Development of Hulless Barley）を設置することとなりました。そこで、センターのロゴマークを募集します。

下記の事項をご確認して応募してください。数多くの作品の応募を楽しみにしております。

1. 募集内容

愛媛大学大学院農学研究科附属ハダカムギ開発研究センター（CDHB）のロゴマーク

2. 募集期間

令和3年8月1日（日）～令和3年9月15日（水）

3. 募集作品

応募者が独自に製作したオリジナルで未発表の作品に限ります。

【キーワード】大麦（裸麦）、瀬戸内海、健康機能性、遺伝子解析システム、愛媛

4. 応募資格

高校生。保護者等の同意を得た上で応募してください。

5. 応募方法

下記のURLより応募してください。また、QRコードからも応募可能です。

応募フォーム：<https://forms.gle/UJP5gdapgy1znCW3A>



6. 提出作品

デジタルデータ（最大100MB、jpeg/png/pdfファイル）で応募してください。

拡大・縮小してもイメージが損なわれないデザインにしてください。

センターの略称文字（CDHB）を含まないデザインでも構いません。

デザインコンセプトを応募フォーム内に 100 字程度で説明してください。

応募数は 1 人何点でも可。

7. 結果発表

10 月中旬に大学ホームページで発表

8. 賞

最優秀賞 (1 点) ; 図書券 1 万円

9. 個人情報の取り扱い

応募者の個人情報は、採用者への連絡のみに使用し、選考終了後、廃棄します。

10. 採用作品の取り扱い

応募者は、その応募作品が「最優秀賞」に選考された場合には、当該作品に関する著作権、商標権、意匠権、その他の知的財産権、所有権等の権利を愛媛大学に無償で譲渡するものとします。また、必要に応じて補作を行うことがあります。

11. 採用されなかった作品の取り扱い

採用されなかった作品の著作権は、愛媛大学に移転しません。

12. 問い合わせ先

愛媛大学大学院農学研究科

ハダカムギ開発研究センター長

教授 荒木卓哉

Email: hbarley@agr.ehime-u.ac.jp